

# 「改革先進議会」をさらに前進

福島町議会議長 溝部 幸基



## 迎春・感謝

新年あけましておめで  
とうございます。

日頃から、議会に対し  
まして温かいご理解とご  
協力をいただき、心から  
感謝とお礼を申し上げます。

昨年8月の改選を経  
て、新しい構成で議会が  
スタート。まちづくり・  
議会両基本条例の主旨を  
踏まえ、町民の皆様の期  
待に応えるべく、積極的  
に議会活動を進めており  
ます。

昨年11月の全国町村議  
長全国大会（926町村）で、

創立70周年記念式典が挙  
行され、福島町他10町村  
議会が、他の模範となる  
顕著な実績により、全国  
的に議会改革の機運を高  
めた象徴的な議会である  
として、「改革先進議会」  
特別表彰の栄に浴しま  
した。

福島町議会が取り組ん  
できた、「開かれた議会」  
づくりから、「議会基本  
条例」の制定、そして「わ  
かりやすく、町民が参画  
する議会」、「しつかり討  
議する議会」、「町民皆さ  
んが実感できる政策を提  
言する議会」への挑戦の  
歩みが、一定の評価をい  
ただいたものと思ってお  
ります。

新年度からスタートす  
る第5次総合計画後期実  
施計画・総合戦略につい  
ては、両常任委員会では  
本計画主要施策の進捗状

況評価・事務事業評価を  
実施、特別委員会の調査  
も終え、議会としての報  
告書を手交しております。

施策の計画・提案・執  
行には、より慎重な精査  
と、説明・調整が必要で  
すし、性急な施策の執行  
は、町民の理解を得られ  
ません。議会としても、  
町民への議決責任・説明  
責任を果たすために、  
しつかり討議・提言し役  
割を果たしていかなけれ  
ばなりません。

政策の提案について  
は、基本条例で謳う、住  
民・行政・議会の協働を  
重視し、

①政策等の発生源  
②検討した他の政策等の  
内容

③他自治体の類似する政  
策等との比較検討

④総合計画等における根  
拠・位置付け

⑤関係ある法令・条例等  
⑥政策実施の財源措置  
⑦将来にわたる政策のコ  
スト計算

などの資料を提示、内容  
を明確にし、審議するこ  
とになっております。  
議会としては、引き続  
き積極的に情報を発信  
し、町民の皆さんと共通  
認識が持てる機会を提供  
し、より一層活発な議会  
活動を実践してまいり  
ます。

今年も「住民と議員の  
懇談会」を2月に計画し  
ております。肩ひじ張ら  
ず気軽に皆さんのお話を  
聞くことを中心に、議員  
3班編成・6日間・17会  
場で開催します。お  
誘いあわせの上、参加  
くださいますようお願い  
いたします。

イカ等の不漁で厳しい  
状況が続いておりますが、

特産スルメの堅持、養殖  
コンブの回復、昆布加工  
企業の増産、岩部クルー  
ズ事業のスタート、第2  
青函トンネル実現を目指  
す胎動と、まちづくりの  
夢と可能性へ挑戦する強  
い意思と意欲を感じます。  
町民の皆様にとりまし  
て、今年も良い年であり  
ますよう、ご多幸とご健  
勝を心からご祈念し、年  
頭のご挨拶とさせていただきます。

# 賀 謹 年頭のご